

R7 年度 3 学期始業式を行いました

1 月 8 日(木)に 3 学期始業式を行いました。寒気のため放送で実施し、生徒は教室で参加しました。

校長先生から新年の挨拶がありました。2000 年 10 月の鳥取西部地震の被害状況と、同じ震源で 1 月 6 日に発生した地震について触れ、避けることのできない地震とどう向き合ったらいいのかと問いかけました。そして私たちは大切な人を守るために学び続ける必要があると話されました。

続いて箱根駅伝で 6 区を走った伊藤さんについて話されました。840m の高低差を下りながら 20.8 km 走る 6 区を伊藤先輩は 56 分 50 秒で走り終えたが、それは平均すると 1 km を 2 分 44 秒、100m を 16.4 秒の速さで 20.8 km ずっと続けて走ることであり、この走りのためにどんな準備、練習を重ねてきたか、どれほど強い心・技・体が必要とされただろうかと問いかけました。けがやスランプに負けることなく、言い訳や弱音を必要としない強い魂、「最後まであきらめるなよ」という後輩たちへのやさしいメッセージを感じたと話され、今日から始まる 3 学期、ともに支えあって大切な人を守るために強く生きていきたいと思いますと呼びかけました。

続いて教頭先生から、地震が続いていることについて話がありました。授業中に地震が発生した場合の対応について、まずは頭を守る、指示を待つこと。登下校中はブロック塀など倒れそうなものから離れる、落下物に注意すること。海・川・崖の近くにいる場合は離れるなど、身を守ることを呼びかけました。

